

台風シーズン到来

9月は日本への台風の上陸、接近が他の月に比べ多く、大雨、洪水、暴風、高潮などの自然災害が発生しやすい時期です。防災情報や気象情報を活用して、早めの避難を心がけましょう。

平成30年台風第21号が襲来した際は、御坊市では風による大きな被害があり、停電が長く続く地域もありました。

気象庁、関西電力が出す情報及び御坊市が発令する避難勧告等は、スマートフォンアプリで取得することができます。

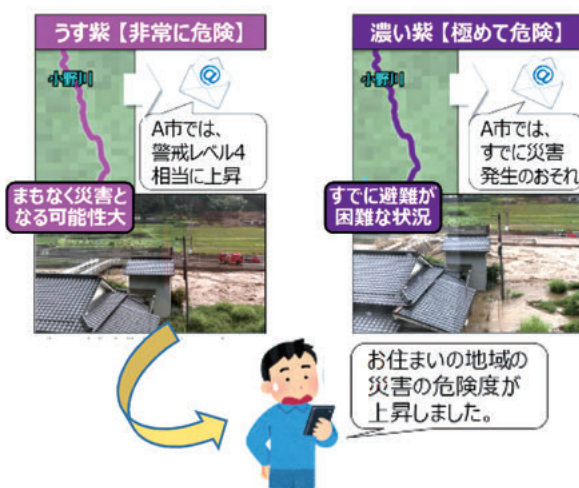
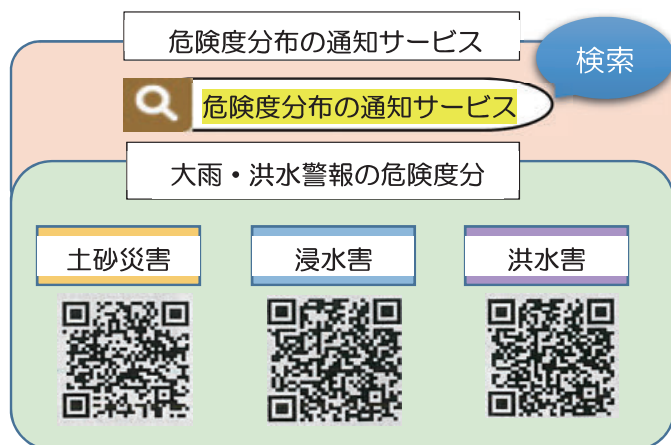
また、防災わかやまメール配信サービスで、防災情報を受け取ることもできます。

危険度分布の通知サービスの紹介

気象庁では、住民が避難判断をしやすいよう、大雨・洪水警報の危険度分布を公開しています。

今までは気象庁がホームページで公開したものを、各自で見なければならず、危険度の変化に気付けないという課題がありました。これに対応するため、民間事業者の協力により、希望者にプッシュ型の通知を行えるようになりました。

気象庁ホームページにて、危険度分布の見方やスマートフォンアプリを提供する民間事業者を閲覧できますので是非ご覧ください。



防災情報アプリの紹介

アプリの機能



関西停電情報



プッシュ通知でお知らせ

「登録地域」で停電が発生した場合や、関西電力からお知らせがある場合に、プッシュ通知で情報をお届けします。



全域停電情報

関西全域の停電情報が確認できます。停電情報は府県、市区町村、地区ごとにご覧いただくことができ、地区まで絞り込むと、停電の発生時間や復旧見通しなどが確認できます。

アプリのダウンロード方法

<AppStore>

<GooglePlay>

<関西電力HP>



和歌山県防災ナビ

平成30年度より「和歌山県防災ナビ」が配信開始されました。避難トレーニングなど、ご家庭で役立つ機能がたくさんあります。ぜひご活用ください。

○主な機能

- (1)避難先検索
- (2)防災情報プッシュ通知
- (3)家族等が避難した場所の確認
- (4)避難トレーニング



左記のQRコードを読み込むと、アプリ取得ページにアクセスできます。より詳細を知りたい場合は「和歌山県防災ナビ」と検索すると和歌山県のホームページに詳細ページがあります。



上記のサービスは全て、基本料無料ですが、別途通信料がかかります。